

～6月議会定例会冒頭挨拶～（平成30年6月4日）

平成30年第3回大町町議会定例会を召集いたしましたところ、議員の皆様には、時節柄、何かと、ご多用の中、ご参集賜り厚くお礼申し上げます。
提案理由の説明の前に、議会冒頭に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

早いもので、今年も6月に入り、これから本格的な暑さと、ジメジメとした梅雨の時期に入っていきますが、雨期を前に、去る5月12日に「杵島・藤津郡町村会防災講演会」を、江北町、白石町、太良町と合同で開催しましたところ、お忙しい中、議員の皆様をはじめ、町内から区長会、自主防災組織、婦人会、消防団など多くの方々に、ご出席いただきましたこと、この場をお借りしお礼申し上げます。

大変有意義な講演会を開催できたものと感謝しております。

最近の自然災害は、地震、台風、大雨、それに伴う土砂崩れなど、いつでも発生するかわからない。そして、ひとたび発生すると、その被害は甚大なものと、なっております。

昨年7月の九州北部豪雨に続き、今年4月の大分県耶馬溪で発生した土砂災害でも、6の方が犠牲となりました。

雨も降っていない未明のことで、なんとも防ぐことの難しい痛ましい事象でありました。

犠牲になられた方々に、心からお悔やみを申し上げます。

これから大雨、台風の時期に入っていきます。

私も、職員ともども、気を引き締め、万全を期して参る所存でございます。

（提案理由等、詳細につきましては、当HP町政欄議会会議録をご覧ください。）